

日本共産党 水戸市議団 NEWS

2024年12月 議会報告 No.731
■■■発行■■■
日本共産党水戸市議団
水戸市中央1-4-1
水戸市議会内
●ホームページ <http://jcpcmito.com/>
●メール jcpmito@nifty.com
●TEL029-306-9793

中庭議員は一般質問で、小学生的の無償化実現を求めるとともに、給食への地場農産物の一層の活用やオーガニック給食の実施など内容の充実を求めていました。

日本共産党水戸市議団が長年求めてきた小中学校の給食費完全無償化が2025年度(令和7年度)から実現することになりました。

中学生は昨年度(令和5年度)から無償化され、小学生は今年度(令和6年度)から半額が実現。その後も日本共産党市議団は「小学生も完全無償化を」と求めてきました。

そうした中、十二月議会で高橋市長が「来年度から小学生の給食費を完全無償化する」と表明しました。

保育所に財政支援を

物価高騰・食材費値上げ



田中まさき議員が
市長・教育長に代表質問

田中議員は、民間保育園や市立保育所を訪れ、現場の声を十二月議会の代表質問で紹介。物価高騰や食材費値上がりで献立づくりに苦労したり給食費値上げを検討中の園もあります。

令和3~4年度は物価高騰また、保育士確保策の支援拡充や待遇改善とともに、市が民営化や統廃合を検討して

への公的補助がありました。今年度は補助がありません。

田中議員は「保育園の給食費値上げにならないよう市が財政支援を」と主張しました。

市立保育所の存続拡充を

軒町の「みと文化交流プラザ」の廃止撤回と施設存続を要求しました。市は令和7年4月から利用を停止し、その後、解体する方針です。



土田きよみ議員

「みと文化交流プラザ」を廃止!? 市民活動の拠点存続を

市民が利用してきた文化施設で、なくてはならない施設でした。

十二月議会には水戸女性会議論もなく一方的な廃止は許されない。長寿命化改修や同規模・同機能での改築をすべき」と主張しました。また、「各女平等参画センターが入る五軒町の「みと文化交流プラザ」の廃止撤回と施設存続を要求しました。市は令和7年4月から利用を停止し、その後、解体する方針です。

土田議員は「長年にわたり

いる市立保育所について、施設の改修・改築を速やかに行つて、廃止ではなく存続拡充することを求めました。
中庭議員は一般質問で、はり灸マッサージ費用助成の拡充を求ました。この制度は70歳以上と身体障害者手帳1・2級をもつ方が対象で、1回千円の助成券が年間5枚支給されます。

在宅介護の家族も対象とすべき」と主張しました。福祉部長は「総合的に判断する」と答弁しました。

はり・きゅうマッサージ拡充を

助成回数、対象者の拡大を

いる市立保育所について、施設の改修・改築を速やかに行つて、廃止ではなく存続拡充することを求めました。
中庭議員は一般質問で、はり灸マッサージ費用助成の拡充を求ました。この制度は70歳以上と身体障害者手帳1・2級をもつ方が対象で、1回千円の助成券が年間5枚支給されます。

在宅介護の家族も対象とすべき」と主張しました。福祉部長は「総合的に判断する」と答弁しました。

十一月に学習障害など発達障害をもつ子の保護者でつくる親の会が、市長と教育長あてに支援拡充を求める要望書を提出しました。

LD通級学級の増設を

水戸市では、読み書きに学校に設置されています。困難があるLD(学習障害)が、まだまだ足りません。田中議員は「支援拡充のため通級学級の早急な増設を

水戸市では、読み書きに学校に設置されています。困難があるLD(学習障害)が、まだ足りません。田中議員は「支援拡充のため通級学級の早急な増設を

を」と質問。志田教育長は「保護者のニーズや地域バランスを考慮した上で設置校を選定し新設に向けて検討している。県に教員の加算を希望する」と答弁しました。

中庭議員は「年間12枚支給する自治体もある。水戸市も枚数を増やすとともに障害児や

はりきゅうマッサージ券 年間交付枚数(1回1000円)
水戸市 5枚
日立市・ひたちなか市 12枚
常陸大宮市 10枚
つくば市・土浦市 8枚



みと文化交流プラザ
(水戸市五軒町)

市営住宅の入居緩和を

若い人も入居可能にすべき



中庭由美子議員

だ。初期費用を抑え若い人も入居できれば市営住宅の活性化にもつながる」と主張し、市が風呂釜を設置する事を求めました。

東海第2原発は廃炉に



田中まさき議員

中庭議員は市営住宅の入居時の年齢要件緩和を求めました。

現在は一人暮らしの場合は原則60歳以上でなければ入居できません。また、入居時に約30万円もする風呂釜を入居者が取り付ける必要があります。

中庭議員は「県営住宅や他市町村は18歳以上から入居可能

た。都市計画部長は「検討する」と答弁しました。

赤塚駅駐輪場

施設の改善を

中庭議員は赤塚駅駐輪場利用者からの改善要望を質問しました。赤塚駅南口の駐輪場はひさ

しが短く利用者が雨に濡れてしまい。また自転車をとめるラックの故障が多く、あるエリアでは100台中22台が使用不能です。

中庭議員は「多くの市民、高校生が利用している施設であり速やかな改修を」と求めました。



中庭由美子議員

だ。初期費用を抑え若い人も入居できれば市営住宅の活性化にもつながる」と主張し、市が風呂釜を設置する事を求めました。

防潮堤施工不良、雨水侵入、火災…



田中まさき議員

田中議員は十一月十三日、尻かな県議らと共に東海第2原発を現地視察しました。

日本共産党への内部告発で明るみになった防潮堤の施工不良は、一年以上経った今も工事がストップしたままで。

田中議員は代表質問でパネルを示し「施工不良部を除くと津

通学路の安全対策を



五中線、常磐道の側道が危険

通学路の安全対策を



五中線、常磐道の側道が危険

また、五中線と双葉台に向かう市道の交差点は通学路ですが、横断歩道が1辺だけで歩行者や自転車の横断が危険です。

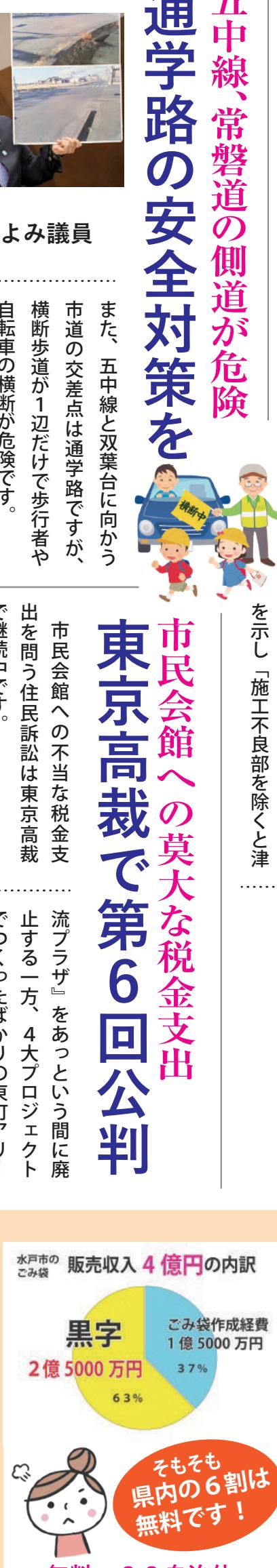
土田議員は「通学路であり4辺すべてに横断歩道が必要。高齢者も歩く生活道路であり万全の対策を」と質問。

市は「警察署の基準で設置できない場所がある。警察と再度協議し設置できないところは他の安全対策を検討する」と答弁しました。

土田議員は一般質問で通学路や生活道路の安全対策を要求。

市道112号線（上国井から那珂市に抜ける常磐道の側道）は信号がなく車がとばすため横断時に事故も発生しています。

東京高裁で第6回公判



ごみ袋	30円	→	45円
水戸市	30円	→	45円
城里町	25円	→	40円
ひたちなか市	20円	→	35円
茨城町	20円	→	35円
笠間市	20円	→	35円
那珂市	15円	→	25円

中庭議員は市営住宅の入居時の年齢要件緩和を求めました。

現在は一人暮らしの場合は原則60歳以上でなければ入居できません。また、入居時に約30万円もする風呂釜を入居者が取り付ける必要があります。

中庭議員は「県営住宅や他市町村は18歳以上から入居可能

水戸市がごみ袋値上げ方針

今でも県内一高いのに！

水戸市はごみ袋などの料金値上げを検討しており、十一月八日の審議会に値上げ案を示しました。（表）

	現行	改定案
燃えるごみ	10リットル 100円	100円
燃えないごみ	20リットル 150円	200円
集積所収集 ごみ袋10枚の場合	45リットル 300円	450円
燃えるごみに30リットルを新設	—	300円
粗大ごみ	3辺合計3m未満 500円	1000円
	3辺合計3m以上 1000円	2000円
直接搬入ごみ	10kg当たり 130円	170円

粗大ごみ500円が1000円など大幅アップで、今でも県内最高額なのに更に高くなっています。

市長は十二月議会で「相応の周知期間を設けて実施して

いく」と答弁し、時期は不明ですが値上げする姿勢です。

日本共産党市議団は暮らしに密着したごみ袋料金の値上げに反対し中止を求めます。